

日本発条株式会社 本館棟6F



外観

1939(昭和14)年創業の独立系グローバル部品メーカー。自動車用ばね、HDD用サスペンション、金属基板で世界トップシェアを誇り、モビリティ、情報通信、産業・生活など幅広い分野に不可欠なキーパーツを提供。



トイレ入口

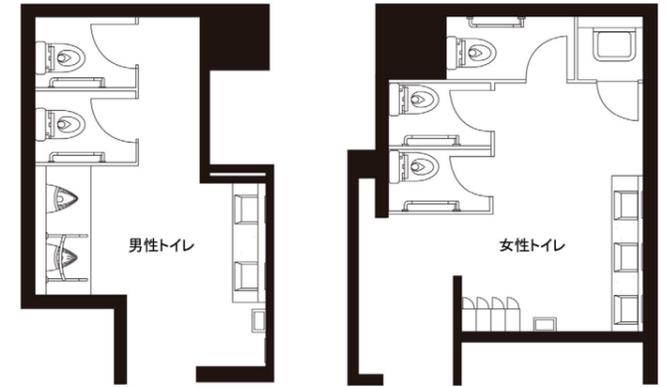
このたびトイレ改修された本館棟6Fのトイレ。男女別トイレは、東西に分かれて設置し、入口壁面にピンクとブルーのラインをあしらひ、男女をわかりやすく区別している。



女性トイレ 全体

男女ともにトイレ空間は、ナチュラルな木目調で統一。手荷物の置き場所に配慮した、ツインデッキ(ボウル一体タイプ)を採用。深いボウルで手が洗いやすく、周囲への水はねを抑制できる。

トイレ図面



女性トイレ 洗面コーナー

顔全体に光が均一に当たり、隣人の視線に配慮した個別のLED照明付鏡を採用。さらに、風の吹き返しや水滴の飛散を抑制する吸引式のクリーンドライを設置している。小物入れは既存のものを再利用している。



女性トイレ 洗面コーナー

寒い時期でも快適に手洗いができるよう、洗面カウンター下には電気温水器を設置。自動水石けん供給栓には、大容量の3Lタンクを採用し、手洗器3台分をまとめて補給可能としている。



女性トイレ 大便器コーナー

大便器は、掃除口付で連続洗浄可能なパブリックコンパクト便器・フラッシュタンク式を採用。ボタンを押すたびに発電し、電源工事や乾電池交換が不要なエコリモンを搭載したウォシュレットPSを設置している。



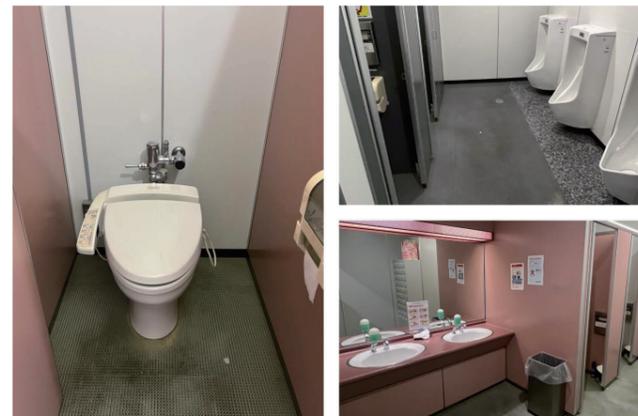
男性トイレ 全体

男性トイレの小便器には、床の清掃性に優れた低リップタイプの壁掛型の自動洗浄小便器を選定。さまざまな利用者への配慮として、1ヶ所に小便器用手すりを取り付けている。



男性トイレ 洗面コーナー

女性トイレと同様に洗面コーナーには、手荷物の置き場所に配慮したツインデッキ(ボウル一体タイプ)を採用。さらに、風の吹き返しや水滴の飛散を抑制する吸引式のクリーンドライと姿見を設置している。



改修前

改修前から、洋式便器が設置されていたが、老朽化からくるにおいの問題があり、従業員からは暗いといった声もあがっていた。

水まわりの特長

改修の経緯

1939(昭和14)年創業、独立系のグローバル部品メーカー。企画・管理・研究開発部門がある本館棟は、築30年が経過。「人を大切にする」という経営方針から、働く環境づくりを改善するため、来客の多い1Fトイレに続き、このたび、女性比率の高い6Fトイレを改修。改修にあたり、事前に女性従業員から要望や意見を集めたところ「暗い」「お化粧しづらい」「においが気になる」といった声があがったため、内装イメージを一新しつつ、衛生的で使いやすさに配慮した器具を選定。明るく快適で清潔なトイレ空間に生まれ変わった。また、今回の改修を機に、ほかのフロアはもとより国内外の事業所、工場へ波及させていくことを視野に入れている。

トイレの特長

器具選定にあたっては、TOTOテクニカルセンター東京で開催された「工場トイレセミナー」を受講。実際に、器具の利便性や性能、メリットなどを確認して決定した。大便器は、節水性や清掃性の高いパブリックコンパクト便器・フラッシュタンク式、便座は、電池交換不要なエコリモンや「きれい除菌水」機能を搭載したウォシュレットPSを採用。洗面コーナーには、LED照明付鏡や、継ぎ目のないボウル一体のツインデッキを設置。さらに、風の吹き返しや水滴の飛散を抑制する吸引型のクリーンドライも備えており、衛生的に使える点が高評価を獲得。女性従業員からは、トイレ全体が明るくなり、気軽に行けるようになって、働くモチベーションアップにもつながったという声があがっている。

建築概要

名称	日本発条株式会社 本館棟6F
所在地	神奈川県横浜市金沢区福浦3-10
施主	日本発条株式会社
設計	株式会社陸建設
施工	株式会社陸建設
竣工年月	(改修)2024年10月
敷地面積	125,000㎡
建築面積	2,000㎡
延床面積	16,000㎡
構造・階数	鉄筋コンクリート造・地上7階、地下1階

おもなTOTO使用機器

- パブリックコンパクト便器・フラッシュタンク式:CFS497BC
- ウォシュレットPS(擬音装置「音姫」付きエコリモン):TCF5534AU
- 棚付二連紙巻器:YH701/自動洗浄小便器:UFS900JCMS
- ツインデッキ(ボウル一体タイプ):MKWE
- 電気温水器:REWS12A1BKM1/クリーンドライ(ハンドドライヤー):TYC430WJ
- パブリック用手すり:T114CL10R、T114CU22R
- LED照明付鏡(化粧照明タイプ):EL80016/全身鏡:YMK50K